

平成 28 年度（2016 年度）
公益財団法人箕面市メイプル文化財団
事業計画及び予算書

公益財団法人 箕面市メイプル文化財団

平成 28 年度

公益財団法人箕面市メイプル文化財団
事業計画

平成28年度 公益財団法人箕面市メイプル文化財団事業計画

平成28年度公益財団法人箕面市メイプル文化財団の事業計画は、次に定めるところによる。

1. 事業の基本方針

事業は次の4つの基本方針で構成する。

- (1) 多様で優れた芸術文化活動の創造
- (2) 鑑賞機会の提供（鑑賞型事業の実施）
- (3) 市民の芸術文化活動の支援（市民支援型事業の充実）
- (4) 文化情報の収集及び提供

2. 公益目的事業【市民文化の向上、教養の増進を図る事業】の内容

(1) 多様で優れた芸術文化活動の創造

自主事業(協働・市民事業)

『第11回みのおキッズシアターwith 未成由美』の実施

箕面オリジナルとして、プロ・市民・団体と協働で質の高い事業を創り上げる。

『第12回箕面芸術祭 ～自分をつくる学校～』の実施

はじめての演劇体験を中心に、想像力や表現力を養い、地域文化活動の場で活躍できる人づくりを行う。

『夢のつづき...。Stage Of Dreams ～元タカラジェンヌと舞台へ vol.2～』

公募市民と元タカラジェンヌが舞台上で共演し、舞台芸術の魅力を体感していただき、人材育成に繋げる

(2) 鑑賞機会の提供（鑑賞型事業の実施）

①一般主催公演事業（自主事業）

- ・開設以来実施している『桂米朝一門会』の実施。
- ・当財団が開催しなければ、箕面市内では鑑賞する機会が無い公演を選択し、より質の高い文化、芸術に触れる機会を提供。
『森本レオがご案内する ピアノが奏でる“ふるさと”の旅（ピアノ：熊本マリ）』の実施。
- ・箕面オリジナルとして、アーティストと協働で質の高い創造事業を提供
『身近なホールのクリスマス ピアノとチェロと音楽の歴史（お話とピアノ：林そよか、お話とチェロ：林はるか）』の実施。
- ・集客をあげるための取り組みとして、関連した内容の講座やワークショップを開催。お客様に付加価値をサービスするとともに、事業への関心を高めることを目的に集客力の向上に努める。

『ダンス・ワークショップ』の実施。

②共催事業（自主事業）

- ・魅力あるプロの公演を低廉な料金で実施。

『智内威雄ピアノリサイタル2016』『第15回声の KYOUEN』『Maple Friday Jazz Concert』『能楽講座』『みのお Coin de Cinema』『みのお Special Cinema「母と暮せば」』『Osaka Shion Wind Orchestra in 箕面』など

- ・箕面市内の文化団体の周年記念や、また、それが箕面文化のストック、発展となるような事業について実施。

『みのおエコー60周年記念コンサート』『第22回箕面市夏の吹奏楽祭』『箕面市青少年吹奏楽団秋のコンサート』『箕面市青少年吹奏楽団第24回定期演奏会』『第15回みのお選抜美術展』『第11回みのおこども文化体験フェア』『グリーンホールホワイエコンサート“集”』『箕面ミュージックフェスティバル・第6回みのおバンドワールドフェスティバル/第29回箕面市合唱祭』『みのおマンドリンクラブ結成50周年記念第20回定期演奏会』『手をつなごうコンサート2017』など

- ・コンクールを誘致して実施。

『第40回ピティナピアノコンクール』『第16回大阪ヴォーカルアンサンブルコンテスト』『全国剣詩舞コンクール大阪府大会、同青年の部大会』『第6回全日本高等学校チームダンス選手権大会 関西予選』『第15回全国津軽三味線コンクール』『第13回青森県民謡コンクール』など

③共同事業（自主事業）

- ・桂米朝一門若手落語の会『めいぷるごにんばやしの会』『わかば DE きまる』の実施。

(3) 市民の芸術文化活動の支援（市民支援型事業の充実）

①コーディネーターとして支援事業（自主事業、委託事業）

- ・市民の文化芸術活動への参加意欲は今後ますます高まると予測されることから、蓄積してきたノウハウを活用し『箕面市青少年吹奏楽団の事務補助』を箕面市から受託するなど、市民支援型事業の充実を図る。これにより、様々な活動を行っている団体やグループをつなぐなど、コーディネートやアドバイスする機能をさらに強化する。

②箕面シニア塾の実施（受託事業）

- ・平成27年度に箕面市教育委員会から受託した、箕面シニア塾『味わうゆしさ日本文化コース』『発見！体験！チャレンジコース』『心とからだをフレッシュアップ！コース』『なつかしの昭和コース』『まち歩き・箕面探検コース』『古典文学作品を読むコース』の6（全）コースに加え、新たに4コースを箕面市健康福祉部から受託し、全10コースを再編企画運営し、講座型事業に取り組む。

③中央生涯学習センターの業務等の実施（受託事業）

- ・窓口等業務
- ・利用者団体の支援に関する業務
- ・生涯学習講座運営業務（中央生涯学習センター実施の春・秋の講座）

④アドバイザーとしての機能事業

- ・市民が実施するイベント等については、舞台づくりやアーティスト紹介、予算組み立て、書類手続き、広報の方法や当日の運営プランの相談に応じるなど、市民が自力で文化活動を企画・実施できるよう支援を行う。

⑤地域に根ざした事業

- ・地元の音楽家や芸術家をはじめ、伝統文化芸術伝承者・研究者などの情報を収集するとともに、協力を得て、『第59回箕面市民展』受託などの事業（実行委員会形式等による事業）を実施するなど、発表の場の提供を行う。

⑥文化・芸術団体、NPO等との協働・連携事業

- ・市民との協働を主眼におき「市民参加機会の提供」や「市民に愛され地域交流となる」ための事業を実施。
『みのおキューズモールエルステージイベント』などの実施。
- ・地域の団体から、その目的、発展に寄与するための文化事業依頼において、受託し箕面文化の活性・振興につながる事業として実施する。
『箕面まつり・パレード(箕面まつり推進協議会)』『箕面本因坊位獲得戦(箕面碁会)』『七日市寄席「瀧道亭」』などの実施。

⑦文化活動の推進に寄与する指定管理者事業

- ・箕面市立市民文化ホール条例、箕面市立市民文化ホール指定管理者に関する協定書等に基づき、箕面市立メイプルホールとグリーンホール（箕面市立市民会館）の指定管理者として施設の管理はもとより、その運営においても文化芸術事業の創造・発信、相談機能の拠点ともなる施設の効果的・効率的な運営を行う事業を実施する。

(4) 文化情報の収集及び提供

①ニュースmの発行（年間6回発行）

- ・財団の事業や市民活動情報の基本となる発信源として、親しみやすく読みやすい編集、提供を行う。

②箕面地域みっちゃく生活情報誌「みーの」に掲載

- ・箕面市内に全戸配布（64,000部）されている本誌に、タイムリーに年6回掲載する。

③インターネット等の積極的活用

- ・積極的にインターネットを活用し、あらゆる情報を駆使して恒常的に発信する、ホームページを活用し、期待感あふれた、活きた情報を更新し提供する。
- ・フェイスブックやブログにより、詳細でタイムリーな情報を提供する。

④人材データベース

- ・団体・個人・プロ・アマチュアを問わず「人材データベース」に登録してもらえるよう常に働きかけるとともに、その情報を公開・提供し、人材を欲している市内のグループ等との橋渡しを行う。これにより相互に支え合う形を構築し、地域の活性化を図る。箕面の芸術文化を支える貴重な人材として、より一層登録者を増やし充実を図る。

3. 収益目的事業【市民文化の向上、教養に資する事業】の内容

指定管理者事業のなかで、公益目的以外の利用に関する事業。

- ・箕面市立市民文化ホール条例、箕面市立市民文化ホール指定管理者に関する協定書等に基づき、箕面市立メイプルホールとグリーンホール（箕面市立市民会館）の指定管理者として施設の管理はもとより、その運営においても文化芸術事業の創造・発信、相談機能の拠点ともなる施設の効果的・効率的な運営を行う事業を実施する。

平成 28 年度

公益財団法人箕面市メイプル文化財団
予算書

平成 28 年度公益財団法人箕面市メイプル文化財団収支予算

平成 28 年度公益財団法人箕面市メイプル文化財団の収支予算は、次に定めるところによる。

(正味財産増減予算)

第 1 条 一般正味財産 経常収益の額は、196,408,000 円と定める。

2 一般正味財産 経常費用の額は、192,058,000 円と定める。

3 当期一般正味財産増減額は、4,350,000 円と定める

4 当期指定正味財産増減額は、0 円と定める。

5 各会計の科目区分および当該区分ごとの金額は、収支予算書内訳表（正味財産増減計算書内訳表ベース）による。

(債務負担行為)

第 2 条 債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次に定めるところによる。

事 項	期 間	限度額
自主事業	平成 28 年度から 平成 29 年度まで	5,000 千円

(借入金)

第 3 条 借入金の限度額は、10,000 千円と定める。

平成 28 年 3 月 18 日提出

公益財団法人箕面市メイプル文化財団 理事長 小枝 正幸

同日原案可決

公益財団法人箕面市メイプル文化財団 理事長 小枝 正幸

収支予算書
 (正味財産増減計算書ベース)
 平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	9,622,000	11,208,000	△ 1,586,000
事業収益	178,699,000	155,408,000	23,291,000
受取補助金等	7,875,000	10,485,000	△ 2,610,000
雑収益	212,000	248,000	△ 36,000
経常収益計	196,408,000	177,349,000	19,059,000
(2) 経常費用			
事業費	187,940,000	173,660,000	14,280,000
管理費	4,118,000	3,689,000	429,000
経常費用計	192,058,000	177,349,000	14,709,000
当期経常増減額	4,350,000	0	4,350,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,350,000	0	4,350,000
一般正味財産期首残高			
一般正味財産期末残高			
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,000,000,000	1,000,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,000,000,000	1,000,000,000	0
III 正味財産期末残高			

収支予算書内訳表
(正味財産増減計算書内訳表ベース)
平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	合 計
	市民文化の向上、教養の増進を図る事業	共通	小計	市民文化の向上、教養の増進に資する事業	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
特定資産運用益	5,773,200	0	5,773,200	0	0	0	3,848,800	9,622,000
特定資産運用益	5,773,200		5,773,200	0	0	0	3,848,800	9,622,000
事業収益	159,508,150	0	159,508,150	19,190,850	0	19,190,850	0	178,699,000
自主事業収益	8,769,000		8,769,000	0		0	0	8,769,000
受託事業収益	41,991,000		41,991,000	0		0	0	41,991,000
指定管理事業収益	67,335,300		67,335,300	11,882,700		11,882,700	0	79,218,000
利用料金収益	41,412,850		41,412,850	7,308,150		7,308,150	0	48,721,000
受取補助金等	7,875,000	0	7,875,000	0	0	0	0	7,875,000
受取市補助金	6,775,000		6,775,000	0		0	0	6,775,000
受取その他補助金	1,100,000		1,100,000	0		0	0	1,100,000
雑収益	212,000	0	212,000	0	0	0	0	212,000
受取利息	12,000		12,000	0		0	0	12,000
雑収益	200,000		200,000	0		0	0	200,000
経常収益計	173,368,350	0	173,368,350	19,190,850	0	19,190,850	3,848,800	196,408,000
(2) 経常費用								
事業費	168,406,080	0	168,406,080	19,533,920	0	19,533,920		187,940,000
報酬	509,000		509,000	64,000		64,000		573,000
給料手当	51,230,000		51,230,000	5,028,000		5,028,000		56,258,000
臨時雇賃金	1,748,000		1,748,000	993,000		993,000		2,741,000
退職給付費用	1,872,000		1,872,000	213,000		213,000		2,085,000
福利厚生費	8,882,000		8,882,000	1,010,000		1,010,000		9,892,000
旅費交通費	216,000		216,000	0		0		216,000
通信運搬費	1,245,320		1,245,320	36,680		36,680		1,282,000
消耗品費	2,145,000		2,145,000	217,000		217,000		2,362,000
修繕費	1,778,600		1,778,600	281,400		281,400		2,060,000
印刷製本費	2,534,000		2,534,000	0		0		2,534,000
燃料費	42,860		42,860	140		140		43,000
光熱水料費	16,398,480		16,398,480	2,669,520		2,669,520		19,068,000
賃借料	3,266,000		3,266,000	0		0		3,266,000
保険料	356,020		356,020	42,980		42,980		399,000
租税公課	2,472,600		2,472,600	260,400		260,400		2,733,000
負担金	9,698,000		9,698,000	1,498,000		1,498,000		11,196,000
委託費	49,541,000		49,541,000	7,021,000		7,021,000		56,562,000
手数料	271,600		271,600	1,400		1,400		273,000
広告費	1,328,000		1,328,000	0		0		1,328,000
研修費	50,000		50,000	0		0		50,000
報償費	8,641,000		8,641,000	0		0		8,641,000
使用料	2,565,000		2,565,000	0		0		2,565,000
交際費	100,000		100,000	0		0		100,000
医薬材料費	247,600		247,600	1,400		1,400		249,000
食糧費	64,000		64,000	0		0		64,000
施設利用料還付金	1,204,000		1,204,000	196,000		196,000		1,400,000
管理費							4,118,000	4,118,000
報酬							176,000	176,000
給料手当							1,006,000	1,006,000
臨時雇賃金							199,000	199,000
退職給付費用							43,000	43,000
福利厚生費							202,000	202,000
旅費交通費							52,000	52,000
通信運搬費							147,000	147,000

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	合 計
	市民文化の向上、教養の増進を図る事業	共通	小計	市民文化の向上、教養の増進に資する事業	共通	小計		
消耗品費							130,000	130,000
修繕費							50,000	50,000
印刷製本費							214,000	214,000
燃料費							42,000	42,000
光熱水料費							138,000	138,000
賃借料							240,000	240,000
保険料							293,000	293,000
租税公課							70,000	70,000
負担金							35,000	35,000
委託費							464,000	464,000
手数料							36,000	36,000
研修費							50,000	50,000
報償費							340,000	340,000
使用料							21,000	21,000
交際費							130,000	130,000
食糧費							39,000	39,000
支払利息							1,000	1,000
経常費用計	168,406,080	0	168,406,080	19,533,920	0	19,533,920	4,118,000	192,058,000
評価損益等調整前当期経常増減額	4,962,270	0	4,962,270	△ 343,070	0	△ 343,070	△ 269,200	4,350,000
特定資産評価損益等								
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	4,962,270	0	4,962,270	△ 343,070	0	△ 343,070	△ 269,200	4,350,000
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額		230,007	230,007		△ 230,007	△ 230,007		0
当期一般正味財産増減額	4,962,270	230,007	5,192,277	△ 343,070	△ 230,007	△ 573,077	△ 269,200	4,350,000
一般正味財産期首残高								
一般正味財産期末残高								
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	600,000,000		600,000,000			0	400,000,000	1,000,000,000
指定正味財産期末残高	600,000,000	0	600,000,000	0	0	0	400,000,000	1,000,000,000
III 正味財産期末残高								

事業	自	平成 28 年 4 月 1 日	法人コード	A016757
年度	至	平成 29 年 3 月 31 日	法人名	公益財団法人 箕面市メイプル文化財団

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

借り入れの予定		なし		
事業番号	借入先	金額	用途	
		円		

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定		なし		
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入 の予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途	
		円		